



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 一般内科 西澤 俊紀

【研究責任者】

聖路加国際病院 一般内科 西澤 俊紀

症状・問診をもとにした診断サポートツールの作成に関する研究

1.研究の対象

2004年4月1日から2023年12月31日に当院一般内科外来を初診で受診された方。

2.研究の目的・方法

今回当院一般内科外来を初診で受診された方を対象に、診療録(カルテ)のテキストデータを解析することで、今後、症候毎に有用な問診や診察事項を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年3月11日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 診療科、年齢、性別、受診月、主訴、病歴、バイタルサイン、身体所見、検査所見、画像所見、診断名、診断の根拠、治療の計画、等

4.外部への試料・情報の提供

今回の研究は、株式会社プレシジョンとの共同研究となります。

抽出したデータを、研究責任者が聖路加国際病院のパソコンで個人を特定出来ないよう処理作業を行います。

個人を特定出来ないよう処理されたデータは、株式会社プレシジョンが提供したパソコンに指紋認証付きUSBメモリ又はクラウドを介して移動します。移動作業ならびにテキストデータの処理は聖路加国際病院で、研究責任者及び研究分担者が行います。

処理されたデータは、株式会社プレシジョン作成の専用ソフトを利用して診断サポートツールを作成します。